

## 福井県におけるカスリケシカタビロアメンボの初記録

渡部 晃平\*

New distributional records of *Microvelia kyushuensis* Esaki et Miyamoto  
(Hemiptera, Veliidae) from Fukui Prefecture, Honshu, Japan

Kohei WATANABE\*

(要旨) 福井県初記録となるカスリケシカタビロアメンボを坂井市の2カ所およびあわら市細呂木の1カ所より発見した。

キーワード：カスリケシカタビロアメンボ，カタビロアメンボ科，水生昆虫

カスリケシカタビロアメンボ *Microvelia kyushuensis* Esaki et Miyamoto は、体長1.6~2.2mmのカタビロアメンボ科 (Hemiptera, Veliidae) に属する水生カメムシである。国内では本州西部、九州、石垣島、西表島、与那国島に分布しており (林・宮本, 2018)、北陸地方においては2015年に石川県から発見された (渡部, 2016)。筆者はこれまで未記録であった福井県において本種を発見したため、県初記録として報告する。採集者は全て筆者であるので省略した。

報告に先立ち、調査にご同行いただくとともに福井県内の水辺をご案内いただいた福井大学教育学部の保科英人博士、福井県内の本種の記録についてご教示いただき投稿に関する助言をいただいた福井市自然史博物館学芸員の梅村信哉氏に深謝申し上げます。

カスリケシカタビロアメンボ

*Microvelia kyushuensis* Esaki et Miyamoto

坂井市A, 3exs., 6- XI-2018, 渡部晃平・福井市自然史博物館保管 (FCMNH-JI26000) (図1); 坂井市B, 1ex., 6- XI-2018, 渡部晃平保管; あわら市細呂木, 1ex., 6- XI-2018, 福井市自然史博物館保管 (FCMNH-JI26001).

ため池内の植物の葉や根に覆われた水際の閉鎖的な環境下から確認された。水面上だけではなく水際の陸側に堆積した落ち葉の隙間を歩いている個体も見られた。採集時には同種の可能性が高い幼虫も同所的に多数見られ、採集した成虫の一部は体が柔らかかったことから羽化してそれほど時間が経過していないものと推測された。

石川県で2015年に実施されたカタビロアメンボ科を対象とした調査では本種の記録は乏しく、希少種

である可能性が指摘されていた (渡部, 2016)。その後の調査により追加記録が報告されているが (渡部, 2018)、同属他種に比べると依然として記録は少ない。閉鎖的な水際環境に生息する本種は、たも網を用いた通常の掬い採りでは捕獲しづらいため、解放水面でも見られる同属他種に比べて発見されにくいものと考えられる。福井県においては短い調査時間にも関わらず3カ所で確認されたことから、抽水植物が豊富な止水域の水際環境を細かく調査することで、新たな生息地が発見される可能性がある。

### 引用文献

- 林 正美・宮本正一, 2018, 半翅目 Hemiptera. 川合禎次・谷田一三編, 日本産水生昆虫 科・属・種への検索 (第二版), 東海大学出版会, 329-427.  
渡部晃平, 2016, 石川県のカタビロアメンボ科. ホシザキグリーン財団研究報告, (19), 113-127.  
渡部晃平, 2018, 石川県で採集した水生昆虫の記録 (2016-2018年). とっくりばち, (86): 26-33.

\*石川県ふれあい昆虫館 〒920-2113 白山市八幡町戌3番地

\*Ishikawa Insect Museum, 3, Inu, Yawata-machi, Hakusan-shi, Ishikawa Pref., 920-2113 Japan



図1：福井県産カスリケシカタビロアメンボ *Microvelia kyushuensis* Esaki et Miyamoto.  
(坂井市A, 3exs., 6- XI-2018, 渡部晃平採集・福井市自然史博物館所蔵：FCMNH-JI26000)